



奈良市議会議員 伊藤つよし

市政レポート 第14号 2014年4,5月

【発行元】 伊藤剛 奈良市西登美ヶ丘1-9-24 Tel/Fax49-1985

安心、安全、そして未来に夢のある奈良市に！

桜花爛漫の候、いつも皆さまより温かいご支援を賜り、心から感謝申し上げます。さて、先日の市議会3月定例会で、代表質問をさせて頂きました。質問の主な内容(要旨)は以下のとおりです。



(問) 橋梁・道路・下水管等、インフラ老朽化対策の取り組みについて

(答) 橋梁については、橋長15m以上及び重要路線に架かる200橋を対象に現状調査を実施しており、また下水道管についても、敷設年度の古い順に調査を実施中。それぞれ耐久度を高め、維持管理コスト削減を目的とした長寿命化計画を策定する。道路舗装においては、8500㎡の舗裝修繕を実施中。

(問) スポーツ施設の充実と、スポーツ産業の振興について

(答) 今年度には、中央体育館と中央第二体育館の耐震工事やフロア面の研磨、トイレの改修を行い、中央体育館と中央武道場に空調設備を設置。また、鴻ノ池陸上競技場をサッカー等の公式試合のできる、奈良県初の第一種公認陸上競技場に改修。更に、プロバスケットボールチームのバンビシャス奈良と、サッカーチームの奈良クラブによる、高度な技術が学べるスポーツ教室やファンの集いの開催等、トップレベルのスポーツに触れる機会を市民に提供し、スポーツを支える環境を整える。



(問) 地域包括ケアシステム構築について

(答) 在宅医療・介護の連携推進により、生活支援サービスの充実・強化等図る。また、地域包括支援センターは、業務量に応じた人員配置や効果的な運営の継続等、機能強化を図る。更に、医療と介護を連携させる窓口としての組織作りについては、最適な体制を検討する。



(問) 来年度の待機児童対策について

(答) 特に待機児童の多い近鉄西大寺周辺において、民間保育所の整備を行う。また、0～2歳児の受け皿として家庭的保育事業(定員5人)の更なる拡大に加え、小規模保育事業(定員19人)を実施する。市立幼稚園の預かり保育事業については、昨年度実施の6園に加え、今年度は更に3園を加え、計9園で実施する予定。



地域における実績いろいろ

◆国有水路に転落防止柵の設置（二名）



近年のゲリラ豪雨等の影響により、写真の国有水路は氾濫する危険性が高くなっておりませんが、転落防止柵の設置により、安全が確保されました。

◆ライフ登美ヶ丘前市道の街路灯11基をLED灯へ 夜間時に暗く、改善を要望されていた街路灯11基が改良され、更にLED灯となり、大変明るくなったと、地域の皆様に喜んで頂いております。



◆バスケットゴールの新設

鳥見小学校体育館の老朽化したバスケットゴールを撤去し、最新の移動式バスケットゴールを設置しました。児童の教育環境が改善されました。



公明新聞に実績と街頭活動が掲載されました！



演説中に通り人とお手を交わす伊藤さん

2期5年目で6000回超す街頭演説

伊藤 剛さん(奈良市議)

奮闘する議員
早朝、奈良市の近鉄・学園前駅で街頭演説を行う公明党議員の姿があった。奈良市議の伊藤剛さんだ。2009年7月の初当選以来、精力的に街頭演説を展開。その数は2期5年目で実に6000回を超える。

街角での市民相談から実績も

伊藤さんが街頭演説を始めたのは、最初は政治も分からない。実績も無い。そんな自分にもできることがあるはず」と考えたからだ。時間を見つけては1日3、4回、駅前や幹線道路の交差点、大型スーパー前などで演説を重ねた。伊藤さんの姿を見

て、「毎日お疲れさまです」「頑張ってください」と声を掛けてくれる支持者の励ましが支えになったという。

時代を開く



奈良市

伊藤 剛 議員

待機児童解消へ家庭的保育

奈良市は、待機児童対策の一環として、ゼロ歳から3歳までの乳幼児を対象にした家庭的保育事業を3月に開始する予定です。

この取り組みは、保育士の資格を持つ保育ママが、仕事や病気の増加傾向にある待機児童の解消を進めるため、私は2010年より定例会議を通じ、この事業の実施を求めています。利用状況を見ながら、今後は事業拡充に努めます。

3/2付

2/9付

私が初当選以来、議会で取り上げて参りました、奈良市休日夜間応急診療所が、今月1日オープンしました。最新の設備を持ち、救急医療体制充実に向け、眠らない診療所として、大きく期待されております。小児科診療につきましては、昨年4月から平日の診察日を設けることができました。今後更に、診察日を増やす予定です。

